

事業所名

神戸医療福祉センターにこにこハウス「こすもす」

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

3 月

17 日

法人（事業所）理念		社会福祉法人芳友の経営理念「尊尚親愛」に基づき、いのちを尊び、すべての人との絆を繋ぎ、親しみを込めたまなざし、笑顔、声掛けに努め、慈愛の精神を大切にした施設運営を行います。								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・QOLの向上を目指すと共に、より自立した生活が送れるよう必要な療育、訓練を行います。 ・安全、安心な環境のもと、仲間との交流を図り、充実して過ごせるよう、総合的な支援を提供します。 								
営業時間		9 時	30 分	から	16 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時のバイタルチェック、全身状態や呼吸状態等の観察をすることで、安定した体調で利用できるよう支援します。 ・1日の流れを一定にすることや、静と動のプログラムを意識的に取り入れることで、メリハリのある生活リズムを作ることができるよう支援します。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容や場面に合わせて姿勢設定を行ない、姿勢のバリエーションを増やすことで、主体的に活動に参加し、子ども自身の力を発揮できるよう関わります。 ・全身を活発に動かし、基本的な動作の獲得や姿勢の保持、またADLの向上につながるよう支援します。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚や聴覚、触覚など五感の刺激を活用しながら、内容を理解して活動に参加することができるよう環境を整えます。 ・朝の会や帰りの会などでは、毎回同じ流れ、同じ曲をかけるなど、ルーティン化することでイメージしやすくし、見通しが持てるよう支援します。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や支援者との関わり、様々な活動参加により、視線や表情、発声など、お子さまに応じた方法で、感情表出が豊かになるよう、工夫して関わります。 ・視覚支援を用いながら、わかりやすい言葉や、端的にお伝えすることで、理解が深まるよう関わります。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒にすることや、支援者との関わりの中で、周囲の雰囲気を感じながら楽しんで活動に参加することができるよう支援します。 ・安心した人間関係や環境の中で、期待感を持って取り組むことができるよう努めます。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭での様子、学校や他事業所での様子などを、ご家族より聞き取り、ご本人の変化や課題を共有し、適した支援を一緒に考えます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・有効な支援内容や留意事項など、ご家族を通して学校や他事業所と共有し、障害特性を踏まえた一貫した支援が提供できるよう努めます。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係する放デイや児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図ります。 ・神戸市北区自立支援協議会こども部会へ参加します。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加 ・日々の振り返りと職員同士の勉強会を定例開催 ・ケースカンファレンスの実施 			
主な行事等		ユニバーサル農園(～12月まで随時)、散歩(お花見、新緑狩り、紅葉狩り)、しあわせの村内ドライブ、サマープラン(造形、プール、夏祭り、音楽、肝試し大会等)ハロウィンパーティ、クリスマスパーティ、お抹茶体験、避難訓練(地震、火災、引き取り訓練含む)								